

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>平成27年度「北方領土の日」特別啓発期間の取組について</p>
<p>概要</p>	<p>○ 「北方領土の日」特別啓発期間 平成28年1月21日(木)～2月20日(土)</p> <p>○ 主な取組</p> <p>(1) 第30回“北方領土を考える”高校生弁論大会 〔1月23日 12:30～ 札幌エルプラザ3階ホール〕</p> <p><u>(2) 北方領土早期返還^{きねん}祈念合唱コンサート(新規)</u> 〔2月6日 13:00～ 札幌コンサートホールkitara小ホール〕</p> <p>(3) 北方領土返還要求署名コーナー 〔2月5日～2月11日 さっぽろ雪まつり大通西6丁目会場〕 ※期間中、全道各地のイベント会場などにおいても署名コーナーを設置。</p> <p>(4) 2016北方領土フェスティバル 〔2月7日 12:00～ さっぽろ雪まつり大通西4丁目会場〕</p> <p>(5) 2016「北方領土の日」根室管内住民大会 〔2月7日 12:00～ 根室市総合文化会館大ホール〕</p> <p><u>(6) 北方領土遺産発掘・継承事業巡回展(新規)</u> (～1945・夏 忘れてはいけない物語がある～「千島及離島ソ連軍進駐状況綴」) 〔1月8日～21日 中標津町、2月5日～18日 羅臼町〕</p> <p>(7) 北方領土展(ポスター受賞作品、特別啓発事業パネル、写真・啓発パネル等) 〔1月21日～22日 道庁1階 道民ホール〕 〔1月26日～28日 札幌第1合同庁舎 1階展示スペース〕 〔2月 5日～12日 赤れんが庁舎 1階5号会議室〕 〔2月 13日～17日 赤れんが庁舎 2階1号会議室〕 〔2月 4日～10日 JR旭川駅南側イベントスペース〕 〔2月 5日～12日 函館金森赤れんが倉庫ベイギャラリー〕 〔2月 4日～12日 中標津空港1階・2階中央ロビー〕 期間中、各総合振興局(振興局)庁舎に北方領土コーナーを設置、観光施設などにおいても展示(写真・パネル・書道)などを実施。</p> <p><u>(8) 映画「ジョバンニの島」地域上映会(新規)</u> 〔12月～3月 全14振興局で実施〕</p> <p>(9) 道庁本庁舎地下食堂での「北方領土丼」の提供。(毎週水曜日) 根室名物「エスカロップ」と貝殻島産昆布のスープ。 〔1月27日、2月3日、10日、17日〕</p> <p><u>(10) 道庁本庁舎玄関ひさし啓発看板の更新(新規)</u></p> <p><u>(11) 「北方領土問題啓発映像コンテンツ」作成(新規)</u> 返還運動の取組、元島民の70年の想いなどを収録した啓発映像を作成。 (赤れんが北方領土館、北方四島交流センター、展示会等で放映)</p> <p>※全道各地でポスター掲示、市町村広報紙への記事掲載、観光施設やイベント会場での啓発活動などを予定。</p>
<p>参考</p>	<p>〔 2月7日の「北方領土の日」について 北方領土問題に対する国民の関心と理解を更に深め、全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図るため、政府は1981年(昭和56年)1月6日の閣議了解で、2月7日を「北方領土の日」とすることに決定しました。 2月7日は、1855年(安政元年)伊豆の下田で「日魯通好条約」が結ばれた日で、択捉島とウルップ島の間に関境が確認された歴史的な意義を持つ日です。 〕</p>
<p>担当 (連絡先)</p>	<p>総務部北方領土対策本部運動交流グループ 担当者：白石、伊東 電話(代表)011-231-4111(内線22-753) 電話(直通)011-204-5069</p>

○ 道庁本庁舎玄関ひさし啓発看板の更新

- ・ 東側新看板（1月10日（日）更新済み）



しま
「四島返還 ひとりの力が 大きな力に」

（北方領土標語コンテスト平成26年度最優秀作品）

- ・ 西側新看板（1月23日（土）に更新予定）

しま
「重ねる対話 つなげる熱意で 四島返還」

（北方領土標語コンテスト平成27年度最優秀作品）

参考 これまでの標語

「粘り抜く 熱意と対話で 四島返還」（東側：平成19年～）

「信頼と 平和を築く 四島返還」（西側：平成20年～）

○ 北方領土^{どんぶり} 丼

根室で有名なエスカロップをどんぶりとして提供。

エスカロップは、1963年（昭和38年）頃、根室市内の洋食店のシェフにより考案され、根室市内で普及。バターライスにトンカツなどを載せ、デミグラスソースをかけたものが一般的。

今回は、トンカツとエビフライのミックスエスカロップを期間中の毎週水曜日に提供。（1月27日、2月3日、10日、17日 価格：460円）

